The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	現代ベトナム語における「LÀM+X」の用法
Author(s)	Phan, Thi My Loan
Citation	外国語教育のフロンティア. 2022, 5, p. 283-304
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/87584
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

現代ベトナム語における「LÀM+X」の用法

Usage of structure "LÀM + X" in Vietnamese language

PHAN THI MY LOAN

要約

本稿ではベトナム語で多用される動詞“làm”（する、つくる）と共起する語（X）の品詞を調べた上で現代ベトナム語における「LÀM+X」の用法を見た。それにより、動詞“làm”と共起するのは、名詞と動詞（動態動詞と静態動詞）の2種があることがわかった。また、「LÀM+X」は大きく分けて12種の用法を持っていることがわかった。具体的には、「LÀM+名詞」は11種、「LÀM+動詞」は4種ある（その中の3種は「LÀM+名詞」にも見られる）。「LÀM+X」の12種の用法のうち、3種はある対象の「あるがまま」つまり存在（＝là:である）を表すもので、残りは行為（成す、作り出す）を表すものである。また、「行為」を表す用法には、何かを作り出す行為、何かの活動に参加・関与する行為、分割・合併の結果、「食べる」「寝る」等人間の日常生活に欠かせない活動、人の振る舞い、人や物事に及ぼす作用を表すものがあった。

キーワード：現代ベトナム語、làm、する、つくる

1. はじめに

1.1 研究目的

本研究は、ベトナム語で極めて多用される動詞“làm”（する、つくる）と共起する語（X）の品詞を調べた上で「LÀM+X」の用法のヴァリエーションを見てみたいと思う。また、それらの派生関係の図式化を試みることを目的としている。

1.2 先行研究

Lê Kính Thắng（2004）は「LÀM+X」のX（làmとの共起関係）に関する意味的、文法的規則が存在するかを調べ、「LÀM+X」が有するアスペクト的性質の一端を明らかにした。その中で、姿勢を表すX、状態を表すX、過程を表すX、行動を表すXの4つの構造を分析考察した。

① Xが姿勢を表す動詞（*nghiêng/傾く*、*co/腕や膝を曲げる*、*cúi/（体を）屈める*、うつむく、*ngửa/上を向く*、*あおむけになる*等）で、その主語が有生（animate）である場合、Xはlàmとの共起は不可能となる[1]が、主語が無生（inanimate）である場合、làmとの共起

が可能となる。ただ、この場合は、姿勢でなく、状態を表す。つまり、LÀM+X は一切姿勢を表さない。

(1) a. Họ *nghiêng* người.
彼ら　傾く　体
（彼らは体を傾ける）

b. * Họ *làm* *nghiêng* người.
彼ら　làm　傾く　体
（彼らは体を傾ける）

c. Cái bàn này *nghiêng*.
テーブル　この　傾く
（このテーブルが傾いている）

d. Kiện hàng quá nặng này *làm* *nghiêng* cả chiếc xe.
商品の梱包　過ぎる　重い　この　làm　傾く　～ごと　バイク / 自転車
（この商品の梱包が重すぎるためバイク / 自転車は傾いて今にも倒れそうだ）

(1a) は姿勢を表す。(1b) は非文である。(1c)、(1d) とも姿勢でなく、状態を表す。(pp.1-2)

② 状態を表す X と共起する時、LÀM + X は行為を表すものに変わる。

(2) a. Hắn *làm* *khổ* vợ con cũng là *làm* *khổ* chính hắn[2].
彼　làm　苦しむ　妻子　でもある　làm　苦しむ　彼自身
（彼は妻子を苦しませるが、彼自身も苦しんでいる）

b. Cô ấy *làm* *vỡ* lọ hoa.
彼女　làm　割れる　花瓶
（彼女は花瓶を割った）(pp.2-3)

③ X が過程を表す動詞（*tan/溶ける*、*chảy/流れる*、*mập/太る*、*chìm/沈む*等）で、その主語が有生である場合、X は làm との共起は殆ど不可能となるが、主語が無生である場合、LÀM + X はもとの主語を被動者とする使役表現になり、行為を表す。

(3) a. Thằng bé *mập* *ra* từng ngày.
少年　太る　～ていく　日に日に
（あの子は日に日に太ってきた）

b.* Thuốc bổ *làm* *mập* *ra* thằng bé từng ngày.
サプリメント　làm　太る　～ていく　少年　日に日に
（サプリメントはあの子を日に日に太らせた）

c. Đá *tan*.
氷　溶ける
（氷が溶けた）

d. Nam *làm* *tan* đá trong tủ lạnh.
ナム làm 溶ける 氷 中 冷蔵庫
（ナムは冷蔵庫の中の氷を溶かしている）

(3a)と(3c)は過程を表す。(3b)は非文である。(3d)は行為を表す。(p.3)

④ 行為を表す X と共起する時、LÀM + X も行為を表すものとなるが、現在 làm thuê と làm mướn の2種の動詞しか見つかっていない。

(4) a. Hắn *làm thuê* suốt thời trai trẻ.
彼 出稼ぎ ずっと 青年時代
（彼は青年時代ずっと出稼ぎに出ていた）

b. Hắn *làm mướn* trên thành phố.
彼 出稼ぎ で 都会
（彼は都会へ出稼ぎに出ている）(pp.3-4)

また、Lê Quang Thiêm（2018）は言葉の意味表象について言及する際、多義語について時間とともに起こる意味の変化、つまり通時的変化を強調した。Lê Quang Thiêm (2018) によると一つの語の意味はあらゆる関係によって結び付けられており、下段の意味（nghĩa con）を作り出す。言葉は時代の変化とそれに伴う社会的変動等を通じて新たな意味を誕生させる。Làm cách mạng（革命に参加する）、làm chính trị（政治に関与する）、làm lãnh tụ（政治の指導者になる）等のような表現は、1945年革命若しくは1960年以降に作られて、現代ベトナム語に定着している。また、làm tình（性行為を持つ）、làm tình nhân（愛人となる）や làm người tình（恋人になる、愛人になる）もベトナムが「鎖国」から「解放」へと移行した後に作られた語彙であると述べている（Lê Quang Thiêm 2018: 231-235）。また、語彙の基本的な意味とその派生的な意味の間には派生関係が確認されているが、この派生関係はその語彙の意味にある特徴や隠喩、換喩、類推等の意味表象様式によって確認される。その派生関係には紐状関係（hình dây）或いは分岐関係（tẻ nhánh）がある。具体的には、Lê Quang Thiêm（2018）は1931年出版の Việt Nam tân tự điển［越南新字典］（Khai trí Tiến đức khởi thảo、以下「VNTTĐ-KT」）、1977年出版の Từ điển tiếng Việt［ベトナム語辞典］（Văn Tân chủ biên、以下「TĐTV-VT」）と2003年出版[3]の Từ điển tiếng Việt［ベトナム語辞典］（Hoàng Phê chủ biên、以下「TĐTV-HP」）の3種のベトナム語辞典に掲載される đầu（頭[4]）、trường（場、場所）、làm（する、つくる）、chép（書き写す）、chiết（つぎ移す、接ぎ木をする、抽出する）、mắt（目、植物の節やこぶ、網の目）等を例に挙げて、時代の変化とともに、これらの語の意味はどのように変化したか概略した上で、đầu と làm における意味の派生相関の図式化を試みた。その結果、VNTTĐ-KT、TĐTV-VT と TĐTV-HP に掲載される làm の意味はそれぞれ、8種、14種[5]、12種あり、それを下記の図1のようにまとめている。（pp.231-236）

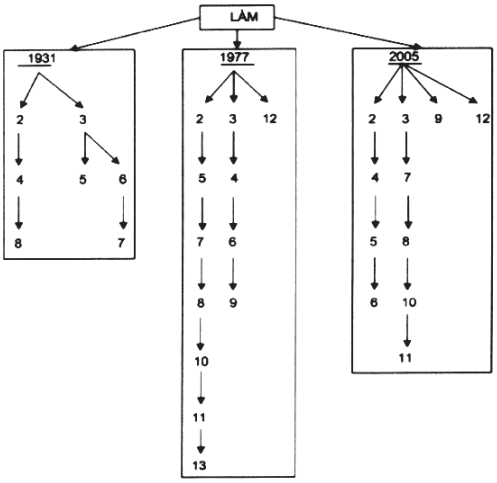


図1：ベトナム語における làm の意味的派生相関図

(Lê Quang Thiêm 2018:236)

本研究では、Lê Kính Thắng（2004）を参考に、まず「LÀM+X」にあるXの品詞を調べた上で「LÀM+X」の用法を見てみたい。また、Lê Quang Thiêm（2018）を参考にそれらの派生関係図式化を試みたい。

2.「LÀM+X」におけるXの品詞

2.1 LÀM+名詞

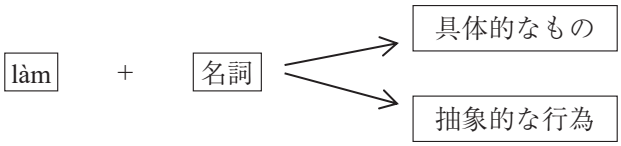
現代ベトナム語では、動詞làmの後に来る語彙は主に名詞と動詞（下記2.2で述べる動態動詞と静態動詞を含む）の2種あるが、まず述べなければならないのは名詞である。*Làm việc*、*làm giáo viên*、*làm chủ*、*làm thợ*、*làm mẹ*、*làm bạn*、*làm bánh*、*làm cơm*等初級レベルのベトナム語教材等によく出てくる語句との結合である。Việc（仕事）、giáo viên（教師）、chủ（主人、所有者、オーナー）、thợ（職人、従業員）、mẹ（母親）、bạn（友だち）、bánh（菓子類）、cơm（ご飯）は全て名詞である。また、1.2で紹介したcách mạng（革命）、chính trị（政治）、tình（性行為）、tình nhân（愛人）も勿論名詞である。日本語にも「仕事をする」、「教師をする」等の言い方があるので*làm việc*、*làm giáo viên*は分かりやすい。Giáo viênの代わりにkĩ sư（エンジニア）、luật sư（弁護士）等職業を表す言葉も入れられる。*Làm chủ*と*làm thợ*は雇用者と労働者の関係を表す言い方で、前者は雇用者で、後者は労働者を指す。また、上の*làm chủ*と同じ意味を表すのは、*làm thầy*であるがこの場合のthầyは「先生、教員」ではなく、「ボス、雇用者、所有者又は管理職の位置にいる人」を指す。*Chưa làm thợ đã đòi làm thầy*は*「まだ仕事の出来栄えがよくないのに管理職に上がりたがる」*人を非難する文句である。*Làm mẹ*は「お母さんとしての役割を果たす」、「お母さんになる」という意味

である。また、相手（女性）の気取った態度や言動を *Mày làm mẹ tao chắc?!*「*あなたは私の母親にでもなったつもりなのか*」と言って皮肉ったりすることもある。Mẹの他に、bố（父親）、con（子供）、dâu（嫁）、rể（婿）、lẽ/thê/thiếp（妾）等続柄を表す名詞も使用可能である。*Làm bạn* は日本語の「友だちになる」と同じ意味を表すため、わかりやすい。中に日本語ではあまり見られない言い方として、*làm bàn*、*làm gái* 等ある。*Làm bàn* の bàn はフランス語 point から取り入れられており、bàn thắng（勝ったゲームや勝った点数/スコア）のことで、*làm bàn*[6] は「サッカー等の試合でゴールする」意味を表す。*Làm gái* は「しとやかに振る舞う、恥ずかしがったりはにかんで女らしい様子をする」[7] を表す。これは *làm đĩ*（売春をする）の隠語だと思われる。また、*làm gái* より詳しい言い方もいくつかある。例えば、*làm gái mại dâm*、*làm gái ăn sương*、*làm gái bán hoa*、*làm gái đứng đường* 等ある。下線の部分はそれぞれ直訳すれば、*売春*、*霜を食べる*、*花を売る*、*街頭に立つ*、となるが、ベトナムで売春の仕事をする女性はよく街頭に立って夜遅く客を拾うため霜が体に沁みることもあるから「霜を食べる」や「街頭に立つ」という言い方が出来たのだと思う。また、美しい女性はよく花に例えられるから「花を売る」の言い方ができたのかもしれない。

(5) Cuối cùng, cô ấy đã phải làm gái mại dâm để có tiền chữa bệnh cho mẹ.

（結局、彼女はお母さんの病気を治すのに必要なお金を稼ぐために売春婦にならざるをえなかった）

上で挙げられた例から、làmの後に来る名詞は具体的なものもあれば、抽象的なものもあることがわかる。*Làm bánh*（お菓子を作る）、*làm cơm*（ご飯を作る）等は言うでもなく、「具体的なものを作る」種である。一方、*làm chính trị*（政治活動に参加する）、*làm tình*（性行為を持つ、セックスをする、やる）等は「抽象的な行為をする」種である。また、ベトナム語でよく使われる「抽象的なものを作る」代表的な例の一つは、*làm giấy* である。*Làm giấy vay nợ*（借用証書）や *làm giấy thuê nhà*（賃貸契約書）等の làm giấy は「紙を作る」ではなく、書類作りのことである。この場合の giấy は giấy tờ または giấy má の略語で、「書類、文書、公文（書）」を表す。他に、*làm khách*（（飲食をすすめられて）遠慮する、控えめに振る舞う）[8]、*làm tôi* 又は *làm tôi tớ*（召し使いをする、僕（しもべ）となる、家来になる）[9]、*làm mọi*[10]（奴隷になる、召し使いをする）も抽象的な概念を表す言い方である。



2.2 LÀM+動詞

名詞の他に、làm の後に来るのは動詞である。ここで述べる動詞は動態動詞と静態（状態）動詞の両方を指す。ベトナムでは動詞と形容詞の区別は曖昧である（冨田 2000: 7）ため、動きを表す動詞を「動態動詞」、これに対して、静的な事態（状態や性質）を表す形容詞及び動詞を「静態動詞」と呼ぶことにする。以下で述べる動詞はăn（食べる）、rơi 又はrớt（落ちる）等ベトナム語辞典[11]に動詞として掲載されるものが多く占める動態動詞と、dơ（汚れる）、ướt（濡れる）、khổ（ふしあわせな、みじめな、情けない）[12]、buồn（悲しい、つらい、寂しい）等ベトナム語辞典に形容詞として掲載されるものが多く占める静態動詞、の両方を含む。

2.2.1　LÀM+動態動詞

Làm ăn（生計を立てる、生活を営む）、*làm mạo*（mạoは漢語「冒」で、làm mạoは「偽造する」を意味する）、*làm giả*（偽造する、偽作する、贋造する）[13]、*làm thuê* 又は *làm mướn* 又は *làm thuê làm mướn*（人に雇われて働く、小作に出る）、*làm mất mặt*（人の顔［面目］をつぶす）[14]、*làm mất lòng*（人の機嫌を損ねる）[15]、*làm quen*（見知らぬ人と近づきになる、他人と親しくなる、未知の人に交際を求める）[16]、*làm thất vọng*（失望させる）、*làm phản*（裏切る、造反する）[17]、*làm ngơ* 又は *làm lơ*（聞こえないふりをする、耳を貸さない、知らないふりをする）[18]、*làm hết sức mình*（全力を尽くす）、*làm nên*（（仕事の上で）成功して声望を得る、…になる）[19]、*làm giúp* 又は *làm giùm* 又は *làm hộ*（助ける、力を貸す）、*làm thay*（代わって…する、…の代わりをする）等の例がある。

(6) Làm mao giấy tờ là hành vi phạm pháp.
（公文書を偽造するのは、違法行為だ）

2.2.2　LÀM+静態動詞

Làm biếng（（仕事を）おこたる、怠ける、ものぐさな、面倒くさがる）[20]、*làm đẹp*（おしゃれをする）、*làm giàu*（資産を築く、金持ちになる）、*làm cao*（お高くとまる、見栄をはる）[21]、*làm phách*[22]（威張る、見栄をはる）、*làm lớn*（パーティー等を豪華にする、職場で高い地位にある）、*làm khổ*（さいなむ、苦しめる、いじめる）、*làm khó dễ*（人を困らせる、困難に追い込む、苦しい思いをさせる、難儀にする、（人の仕事の）邪魔をする）[23]、*làm phiền*（（人を）悩ませる、うるさがらせる、当惑させる、迷惑をかける、面倒をかける）[24]、*làm đau lòng* 又は *làm buồn lòng*（心を痛める、苦悩させる）、*làm vui lòng* 又は *làm hài lòng*（満足させる、喜ばせる）、*làm dịu*（緩和する）、*làm dữ*（騒ぎを起こす、悶着を起こして騒ぐ）[25]、*làm dơ* 又は *làm bẩn*（汚くする、汚す）、*làm bậy*（悪事を働く、不正を行う、不行跡を働く）[26]、*làm xấu mặt*（恥をかかせる、恥ずかしい思いをさせる、名誉を汚す、顔に泥をぬる）、

làm già[27]（図に乗る、つけあがる）[28]、*làm nửa vời*（途中までしかやらない、途中でやめる）等はベトナム人の日常会話でよく耳にする例である。

(7) Tôi xin lỗi bác vì ông nhà tôi cứ hay uống rượu, la lối om sòm, làm phiền gia đình bác quá.

（うちの旦那がいつもお酒を飲んで大騒ぎしてお宅の皆さんに大変ご迷惑をおかけして申し訳ありません）

以上で紹介した*làm khổ*、*làm đau lòng*又は*làm buồn lòng*、*làm vui lòng*又は*làm hài lòng*、*làm xấu mặt*等人間の気持ちを表す言い方は「làm+自分もしくは他人+静態動詞」の省略形であろう。

ここで特に注目したいのは、「使役」の意味を表す他動詞としてはたらくものがある、という点である。上記2.2.1で紹介した*làm+人 + thất vọng*（失望させる）と*làm+人 +mất mặt*（人の顔［面目］をつぶす）はこの種である。これらも上述のlàm khổ等と同様に「làm+自分もしくは他人+静態動詞」の省略形であろう。因みに、*làm thất vọng*はもともとlàmとthất vọngの組み合わせであるが、thất vọngは「失望する、がっかりする」を意味する。同じく*làm mất mặt*はlàm mấtとmặtの組み合わせであるが、làm mất（「なくす」、「失う」の意）はもともとlàmとmấtの組み合わせである。つまり、thất vọngとmấtは自動詞（静態動詞）であり、その前にlàmが置かれることによって他動詞になる。自動詞と他動詞がペアになっている動詞が多くある日本語と違って、ベトナム語の他動詞の造語法の一つとして、このように自動詞の前にlàmを置いて、ある対象に「作用」を及ぼしてその「状態」にさせる、方法である。

自動詞（静態動詞）	他動詞
thất vọng：失望する、がっかりする（〈がっかりした〉状態）	làm thất vọng：失望させる、がっかりさせる
mất mặt：人の顔［面目］がつぶれる（面目が〈つぶれた〉状態）	làm mất mặt：人の顔［面目］をつぶす

Vỡ又はbể（毀れる）→làm vỡ又はlàm bể（毀す）、rơi又はrớt（落ちる）→làm rơi又はlàm rớt（落とす）、đổ（こぼれる、倒れる）→làm đổ（こぼす、倒す）等はこの用法の例である。また、làmの代わりに左記の動詞の前にđánh（「打つ」、「たたく」の意）も置ける。同じ意味を持つđánh vỡ、đánh bể、đánh rơi、đánh rớt、đánh đổが誕生する。他に、đánh thức（起こす）、đánh gục（打ち負かす）もこの種の他動詞である。Đánhは一部の固定した表現の中でのみ用いられるが、làmにはその制約がないのは注意すべきところである。（冨田2000: 275-276）また、đánh đổ、đánh vỡ等のđánhが用いられる動詞の主語は人間のみに限られるのに対し、làm đổ、làm vỡ等のlàmが用いられる動詞の主語は人間以外のものでも問題ない。

(8) a. **Bão** làm đổ nhà.

（台風が家を崩壊させる）

b. * **Bão** đánh đổ nhà.

c. **Thằng bé** vừa đi vừa chạy, đánh đổ hết cả bát canh ra nhà.

（あの子は半分走っていて床にスープを全部溢してしまった）

(9) a. **Lụt** làm vỡ đê

（洪水が堤防を壊す/破壊する）

b. * **Lụt** đánh vỡ đê.

c. Im ngay! Không **tao** đánh vỡ mặt bây giờ.

（黙れ！でなきゃ、ぶん殴るぞ）

上記の例文のうち、(8)b と (9)b は非文である。それぞれの主語は台風と洪水であるため đánh đổ（こぼす、倒す）、đánh vỡ（毀す）とは共起できない。

更に、以下の例 (10a) と (10b) で見られるように、đánh thức は「主体の意志による行為」であるのと異なり、làm thức は「主体の意志と関係のない行為」である。そのため、Anh ấy làm tan nát/làm tan vỡ trái tim tôi（彼は私を傷つけた）と言うことができるが、Anh ấy đánh tan nát / đánh tan vỡ trái tim tôi とは言うことができない。

(10) a. Sáu giờ sáng mai mẹ nhớ đánh thức con dậy nhé!

（明日朝 6 時に起こすのを忘れないでね）

b. Cuộc cãi vã của hai vợ chồng họ làm đứa nhỏ thức giấc.

（子どもは彼らの夫婦喧嘩で目が覚めた）

同じく、上記2.2.2で紹介される静態動詞の一部もその前に làm が置かれることにより、ある対象に「作用」を及ぼしてある「状態」に変えるのであるから「他動詞」として働く。（冨田 2000: 276）

Dơ（汚い、汚れる）→ làm dơ（汚す）、đau lòng（心が痛む、苦悩する）→ làm đau lòng（心を痛める、苦悩させる）、hài lòng（満足する、喜ぶ）→ làm hài lòng（満足させる、喜ばせる）等はこの種の他動詞である。

(11) Con với chẳng cái, chỉ toàn làm khổ cha khổ mẹ.

（子どもなんて、親を悩ませてばかりだ）

ベトナム語における使役表現は基本的に cho、làm、để と khiến がある（冨田 2000: 275, 294）が、để と khiến のすぐ後には動詞を置くことができないのに対して、cho と làm のすぐ後には動詞を置くことができる。

(12) a. Bác để ***cháu*** giúp cho ạ.

（**私**に手伝わせて下さい）

b. Chuyện đó khiến ***cô ấy*** lo lắng.

（あのことが**彼女**を心配させている）

c. Nó được (bố)[29] cho học ở trường tư.

（彼は（父親に）私立学校で勉強させてもらっている）

d. Nó luôn làm vui lòng bố mẹ bằng những thành tích học tập tốt.

（あの子はいつも良い成績で両親を満足させている）

また、(12) c と (12) d で示したように、cho の後にくるのは行為を表す動態動詞であるのに対して、làm の後にくるのは状態を表す静態動詞である。

最後に làm の後には、他のあらゆる動詞同様に hư từ「虚詞」や「副詞」が置かれる場合がある。その代表的な虚詞は *thay*（交代する、代わる、代理をつとめる）[30]、*giúp/giùm/hộ*（助ける）等の動詞由来のものもあれば、*lại*（再び、もう一度、何かが繰り返す状態を表す）、*quá*（過ぎる、許容範囲を超える状態を表す）等の元来の副詞もある。Làm の後ろに置かれる場合はその実質的な意味を表さない。*Làm thay* は「代わりに…する、代理をつとめる」、*làm giúp/giùm/hộ* は「助けて…する、（…の）ために…する」、*làm lại* は「やり直す、もう一度する」、*làm quá* は「やり過ぎる」を意味する。

(13) Anh làm giùm tôi việc này được không?

（これをやってくれませんか）

(14) Đời anh còn dài. Anh vẫn còn cơ hội làm lại từ đầu.

（人生はまだ長い。はじめからやり直すチャンスはまだある）

(15) Các địa phương không được làm quá gây cản trở cho dân.

（各地方の政権は市民の生活を阻害しないよう配慮しなければならない）

また、以下に挙げる *làm cho* ～にある動詞 *cho* も「虚詞」としての用法を担っている。冨田（1980）では cho の 10 の用法が挙げられているが、その一つは「目的、結果」（…のために）を表す用法であった。

(16) Cô hãy nói cho rõ ràng.

あなた 【依頼】 言う /話す はっきり

（はっきり話してください）（冨田 1980: 9）

ベトナム人が日常でよく使う以下に挙げる文句を見てみよう。

Làm cho có lệ 又は *làm lấy lệ* は「lệ（「おきて、規定」の意）にある通りにしただけの形になる」という意味を表す。川本（2011）では *làm lấy lệ* は「形だけの仕事をする、一時しのぎをする」と翻訳されている。（p.872）

(17) Làm cho có lệ thôi, chứ mày làm kỹ làm gì.

（適当にやればいいよ。そんな細かいところに拘らなくても）

Làm cho có も *làm cho có lệ* 又は *làm lấy lệ* と同様に、「結果を求めないで適当にする、あまり報酬を求めたりしておらず、暇つぶしで又は健康のために仕事をする」の意味を表す。

(18) Tôi làm việc cho có làm thôi, chứ gần đất xa trời rồi còn ăn được bao nhiêu đâu.

（私は暇つぶしで仕事をやっているだけだ。身入りはほとんどないしね）

Làm cho rồi 又は *làm cho xong* は「とっとと…してしまう、てきぱきと済ませてしまう」

という意味を表す。

(19) Để tôi làm cho xong, nhờ anh ta làm chi.

（彼に頼まなくていいんだ。私が片付けるから）

Làm cho vui は「ただ楽しいからやる、趣味のためにする、暇をつぶすためにする、生き甲斐を感じるためにする」という意味を表す。楽しむことを目的にするため、làm chơi（動詞 chơi は「遊ぶ」の意）に言い直すことができる。

(20) Tôi làm việc ấy cho vui thôi chứ tiền thì kiếm được bao nhiêu đâu.

（あの仕事は楽しいからやってるんだ、全然お金を稼ぐためじゃない）

上で述べたように、(20) は Tôi làm chơi thôi chứ tiền thì kiếm được bao nhiêu đâu.（楽しみでやってるんだ、全然お金を稼ぐためなんかじゃない）に言い直すことが可能である。

3.「LÀM+ X 」の用法

ここで「LÀM+X」が持つ用法を上記2で紹介した品詞別に見てみたいと思う。“làm” は後ろに様々な語を生起させることができ「LÀM+X」の形式を取る用法が豊富である。ベトナム語辞典では、それぞれの用法を “làm” の意味として説明している。本稿ではそれらを “làm” という語そのものが持つ意味ではなく、「LÀM+X」という形式における làm の「機能」として捉える。

3.1「LÀM+名詞」の用法

「LÀM+ 名詞」の用法は大きく分けて次の 11 種ある。そのうち、下記の 3.1.1 ～ 3.1.3 は là（「である」の意）と同様の用法を果たす。つまり、この làm は là と置き換えることが可能であり、ある対象の「あるがまま」を表す。それと異なり、3.1.4 ～ 3.1.11 における làm は「人間の行為」そのものを表す。

3.1.1 「～として働く」こと（ある程度長い期間に及ぶ地位・職種を指すことが多い）

Làm thầy thuốc（医者をする、薬剤師をする）、*làm thầy giáo*（（男の）先生をする）等、文脈にある人物の職業を語る言い方である。このグループにある làm は日本語の「働く」、「仕事をする」等の言い方に当たり、làm の後に来るのは、*cô giáo*（（女の）先生）、*giáo viên*（教員）、*linh mục*（司祭）、*hướng dẫn viên du lịch*（観光ガイド）、*nông dân*（農民、農家）、*công nhân*（工場労働者）、*kĩ sư*（技術者、エンジニア）、*y tá*（看護師）、*bác sĩ*（医者）、*tài xế*（運転手）等の職業を表す言葉である。

(21) Tôi đang làm giáo viên tiếng Anh ở một trường cấp 3.

（ある高校で英語の先生をしている）

上で述べたように、(21) を Tôi là giáo viên tiếng Anh cấp 3（私は高校の英語の先生です）

に書き直すことが可能である。後者（là giáo viên）は本職として高校の英語の先生をしている。高校の英語の先生になるための資格等を取得しているし、社会に認められている。それと異なって、前者（làm giáo viên）は高校の英語の先生は本職ではなく、しばらくの間する仕事、或いは副業としての仕事である。例えば英語圏の人は日本に移住して、本職の仕事を見つけるまで暫くの間、どこかの高校で英語を教えることにした。従って、「Tôi làm giáo viên」は「教員である」状態を語っており、私という主語の「あるがまま」状態を表す。

3.1.2 続柄、任務や責任を負う一定の地位、ポストを表す

Làm dâu 又は *làm con dâu*（嫁になる、嫁入りをする）、*làm mẹ chồng*（義理の母親になる）、*làm lớp trưởng*（クラス長を務める）、*làm chủ tịch xã*（村落の議長の地位につく）、等である。このグループの làm は日本語の「務める」、「～の地位につく」等の言い方に当たり、làm の後に来るのは、*cha* 又は *bố*（父親）、*mẹ*（母親）、*con*（子ども）、*rể* 又は *con rể*（婿）、*con nuôi*（義理の子ども）、*giám đốc*（社長）、*trưởng phòng*（（会社等の）部長）等がその例である。

(22) Ở đâu, thời nào thì làm dâu cũng mệt.

（どんな時代においても、どこでも嫁になるのは大変だ）

以上に挙げた例句は実際になる地位、ポストを表すが、実際になるものではなく、それに例えられるような抽象的な地位、ポストもある。これらは決まった文句が殆どである。例えば、*làm dâu trăm họ*［大変さを表す言い方］（百姓の嫁になる）、*làm anh hùng anh bá* 又は *làm anh hùng rơm*［非難的な言い方］（才能がないのに英雄ぶる人、から豪傑、わら人形の英雄、張子の虎）[31]、*làm bia đỡ đạn*（（兵士が）弾丸のえじきになる、弾よけの標的になる）[32]、*làm bù nhìn*（人の手先となって思いのままに使われる）[33]、*làm bức bình phong*[34]（屏風［びょうぶ］として使われる、つまり守ってくれるような役割を果たさせる）、*làm con sen*［古い言い方］（お手伝いさんをする）、*làm máy đẻ*（子どもをたくさん産んでくれるという主に夫の欲望に応えるための嫁）、*làm công cụ tình dục*（性欲の要求に応える道具のように使われる、セックスマシーンになる）、*làm mặt rô* 又は *làm đầu gấu*（借金回収やカジノ、バー等を守る目的で持ち主に雇われるヤクザの一種、用心棒になる）等ある。

(23) Nhân viên lễ tân: Nghề làm dâu trăm họ!

（接客係は「百姓の嫁になる」仕事だ）

(24) Ông ta dùng cô kế toán trưởng làm bia đỡ đạn cho những vụ gian lận tài chính của ông ta.

（彼はチーフアカウントを自分の不正行為の弾丸のえじきにした）

(25) Alex Ferguson làm “bù nhìn” ở MU 5 năm qua? [35]

（この5年間において、Alex Ferguson はMUの傀儡だったのか？）

(26) Phận làm con Sen mà thích ý kiến ý cò vớ vẩn à?

（お手伝いさんだから意見なんか言う場合じゃありません）

(27) Bởi vậy, bấy lâu nay tôi vẫn cắn răng chịu đựng, chấp nhận làm đồ chơi, làm công cụ tình dục để giúp anh ta thăng tiến trong công việc.

（そのため、彼が昇進できるように私は今までずっと歯を食いしばってまるで彼のおもちゃやセックスマシーンのようなものになっていた）

上記3.1.1と同様に、ここに分類される「LÀM+X」も人間の行為ではなく、ある対象の「あるがまま」状態を表す。

3.1.3 「一定の目的のために用いられる」こと

ここに分類されるのは、*làm cảnh*（鑑賞のために（育てる木））、*làm gương*（かがみになる、模範となる、手本になる、みせしめにする）[36]、*làm mẫu*（見本にする、モデルにする）、*làm đòn bẩy*（てこ、レバー、推進力、推進させる役割をする、物事を押し進めるてこの力になる）[37]、*làm vốn*（資本金になる）、*làm quà*（お土産になる）等ある。このグループにあるlàmは日本語では「…にする」や「…として使う」等に翻訳される。

(28) Con có ngoan thì mới làm gương cho em được chứ.

（君がおとなしくなければ妹の模範となることができないよ）

上記の例(28)の主語のcon（子）はem（妹（又は弟））の模範になること自体はやはり人間の行為ではなく、その模範という「あるがまま」の状態を指す。

3.1.4 それまでなかったものや生活に必要な具体的なものを「作り出す」こと

ここに分類されるものは上記1.2の「ベトナム語におけるlàmの意味的派生相関図」において1番目の意味としてカウントされている。Lê Quang Thiêm (2018)はこの意味はlàmがかつて持っている基本的な意味だと述べている。Lê Quang Thiêm (2018)はこのlàmの意味を「行動する、創作する」ことと紹介している（p.234）。*Làm nhà*（家を建てる）、*làm đường*（道/道路を建設する）、*làm tổ*（巣を作る）、*làm bánh*（お菓子を作る）、*làm cơm*（ご飯を作る）、*làm thơ*（詩を作る）等人間の「創作」を表す行為である。

(29) Chị tôi rất thích làm bánh.

（姉はお菓子を作るのがとても好きだ）

3.1.5 「労働する」、「稼ぐ」又は「金銭的利益を得る」こと

Làm việc（仕事をする、働く）、*làm công*（（金銭を稼ぐために）働く、人のために仕事をして賃金を得る）、*làm đêm*（夜間勤務（または夜間作業）をする、夜勤の番に当たる）、*làm bán thời gian*（パートタイム（の仕事）をする）、*làm đồng*（農作業をする、畑仕事をする）、

làm nông（農業をする、農家をする）、*làm ngoài giờ*（勤務時間外に働く、残業をする）、*làm tiền*（（まともでない手段で）金を貯める、金もうけをする）[38]、*làm lợi*（利益をつくる利ざやを稼ぐ、金銭的利益を得る）[39]、等は例である。このグループにあるlàmは日本語の「稼ぐ」、「利ざやを稼ぐ」、「儲ける」、「富を築く」等の動詞に当たる。

(30) Nó làm tiền nhiều rồi.

（彼は（まともでないことで）しこたまもうけた）（川本 2011: 874）

3.1.6 何かの行事などを「組織する」こと

Làm cỗ（宴会をする）、*làm giỗ*（法事を行う）、*làm lễ đón dâu*（花嫁を花婿の家に迎える儀式を行う）、*làm lễ tốt nghiệp*（卒業式を行う）、*làm lễ khánh thành*（落成式を行う）等は例である。このグループにあるlàm は日本語の「とり行う」、「組織する」等の動詞に当たる。この場合、tổ chức（「組織する」の意）に置き換えることができる。

(31) Ngày mai chúng tôi làm lễ đón dâu.

（明日、花嫁を迎える儀式を行う）

3.1.7「動物を殺して食肉にする」こと

Làm gà（鶏をつぶす）、*làm vịt*（アヒルをしめる）、*làm lợn*[40]（豚を屠殺する）、*làm cá*（魚をさばく）、*làm lòng*（lòngは「内臓」の意。豚や鶏などの動物の内臓を食べられるように処理する）等ある。このグループにあるlàm は日本語の「屠殺する」や「さばく」等の動詞に当たる。また、*làm thịt*（thịtは「肉」の意）は上記のlàm gàやlàm lợn等の纏めた言い方であり、「（鳥や獣を）つぶして肉にしたり、（鳥を）しめたりする」ため、làm gà、làm lợnはそれぞれlàm thịt gà、làm thịt lợnともいう。日本語では「おつくり」は「さしみ」のことを表すが、「つくる」はベトナム語ではlàmと言うのでベトナムには受け入れ易い気がする。

(32) Cháu có biết làm gà không?

（あなたは鶏をつぶせるか）

(33) Tôi rất ngại làm cá vì sợ mùi tanh.

（私は生くさいのがいやで魚をさばくのが苦手です）

因みに、*làm lông* は「（つぶした鶏などの）羽毛を抜く、羽根や毛を除いて食肉にする」ことを意味する。また、*làm tiết canh*は「（山羊・豚などやアヒルの血の）煮凝り、動物の生血と肝臓や軟骨を刻んだものを混ぜて固めた食品にする」を意味する。

(34) Chú có biết làm tiết canh vịt không?

（おじさんはアヒルの血の煮凝りの作り方がわかりますか）

現在もベトナムの田舎では鶏肉や魚等はさばいた状態で売られておらず、それを食べる

人が生きている鶏等を買ってきて自分の手で処理することが一般的である。少し昔の人々にとってはこういったことは当たり前のように皆上手にできたし、嫁が姑に認められる条件の一つでもあったが、現在のベトナムの若者には苦手な人が多いように思える。美味しい鶏肉や魚を食べたければ、まず鶏や魚を処理しなければならない、この一苦労もベトナム人にとって「làm」（作る）に含意されることである。

3.1.8 「政治的活動に参加又は関与する」こと

Làm cách mạng（革命に参加する）、*làm chính trị*（政治に関与する）等がある。このグループにある làm は日本語の「参加する」や「関与する」等の動詞に当たり、làmの後に来るのは、*gián điệp*（スパイ）、*tình báo*（スパイ）、*chính khách*（政治家）等の政治関連活動を表す言葉である。

(35) Người Việt Nam chọn làm cách mạng, còn họ chọn gì?

（ベトナム人は革命に参加するのを選んだが、彼らは何を選ぶのでしょうか）

3.1.9 「分割又は合併の結果である」こと

Chia làm ba nhóm（３つのグループに分ける）、*tách làm đôi*（二つに分ける）、*gộp vào làm một*（一つにする、一つにまとめる）等のようにlàmの前にchia（分ける、割る）、tách（分ける、分割する）、gộp（合わせる、合併する）等分割又は合併を表す動詞が来ることが条件であり、その結果はlàmの後ろに表される。このグループにある làm は日本語では結果を表す「～になる」の言い方に当たる。

(36) Cô ấy cắt chiếc bánh kem ra làm 10 miếng.

（彼女はケーキを10等分にした）

(37) Gộp chung làm một.

（一つにする/一つにまとめる）

3.1.10 「「食べる」、「飲む」、「遊ぶ」、「寝る」等日常生活の活動を行う」こと

Làm chén rượu（お酒を一杯やる）、*làm vài bát cơm*（何杯かのご飯を食べる）、*làm một giấc*（一眠りする）、*làm vài ván cờ*（何局か将棋をやる）等の言い方がある。Làm chén rượu、làm một giấc、làm vài ván cờで表されているとおり、この場合のlàmは日本語においても「やる」、「する」が用いられており、両言語で共通していることがわかる。また、左記の例に見られるように、このグループの làm は他の動詞（「食べる」、「飲む」、「遊ぶ」、「寝る」等）の「代替」機能を持っている。

(38) Đi làm về mệt quá, tôi làm luôn một giấc đến sáng.

（仕事から帰ってきて大変疲れていたので朝まで一眠りした）

(39) Anh đi đâu vậy? Vào đây làm vài cốc bia đã.
（どこへ行くの。ビールをちょっとやってからにしない）

3.1.11「態度に示す」、「表に表す」、「ふりをする」こと

下記3.2.4で述べられるとおり、「LÀM+動詞」の構造を持つ言い方によく見られるのが、一部「LÀM+名詞」の構造を持つ言い方にも見られる。*Làm duyên*（異性に対してつやっぽい仕草をする）[41]、*làm dáng*（おしゃれをする、めかす、着飾る）[42]、*làm khách*（（飲食をすすめられて）遠慮する、控えめに振る舞う[43]）、*làm mưa làm gió*（権勢を笠に着て何であろうと意のままに行う、威張りちらしてやりたい放題に…する）[44]、*làm bộ*[45]（もったいぶる、きどる、澄ます、横柄な態度をする、（…を）装う、…のふりをする、…に見せかける）[46]、*làm mặt*（見栄をはる、うわべの体裁を作る）[47]、*làm màu*（うわべを飾る、外面を粉飾する）[48]、*làm mình làm mẩy*（自分勝手を言って人を手こずらせる）[49]等ある。

(40) Phải chăng đây chỉ là động thái "làm mình làm mẩy" của Washington nhằm thúc đẩy cải tổ WTO tiếp tục theo hướng có lợi cho Mỹ mà thôi?
（これは、WTOの改革を促進し、米国のみに利益をもたらす方向に進むためのワシントンの「わがまま」なだけなのでしょうか）

3.2「LÀM+動詞」の用法

「LÀM+動詞」の用法は大きく分けて次の3種がある。

3.2.1「一定の目的のために用いられる」こと

上記3.1.3で述べたとおり、この用法は「LÀM+名詞」の構造を持つ言い方によく見られるが、一部「LÀM+動詞」の構造を持つ言い方にも見られる。*Làm vui mừng*（vui mừngは「嬉しい」、「喜び」の意）、*làm buồn*（buồnは「悲しい」、「寂しい」の意）、*làm hân hạnh*（hân hạnhは「光栄」の意）、*làm xấu hổ*（xấu hổ は「恥ずかしい」の意）、*làm thất vọng*（thất vọngは「がっかりする」、「失望する」の意）等がある。これらは実はlấy A làm B（Aを以てBと為す）の省略した言い方だと思われる。中国語「以A為B」の翻訳と聞いている。例(41)にある（Yさんの日本にいる恩師である）XさんとYさんの会話を見てみよう。

(41) X: Tháng sau tôi có dịp sang Việt Nam ít ngày nên nếu có thể, tôi định ghé nhà em chơi.
（来月、ベトナムに数日間行くことになっているので、良ければお尋ねしたいのですが）
Y: Dạ, em lấy làm vui khi nghe điều đó ạ.
（はい、光栄に思います）

Yが述べたlấy/làm/vui/khi/nghe/điều/đó（とる/為す/喜び/時/聞く/こと/その）（意味：そ

のことを聞いて、それを喜びに為す）はlấy điều đó làm vui（そのことを以て喜びと為す）、さらにlấy đó làm vui（それを喜びと為す）、また更にlấy làm vui（喜びと為す）又はcảm thấy vui（喜びと感じる）に置き換えることができる。

(42) Lúc thế này tôi chỉ biết lấy rượu làm vui chứ chẳng còn biết làm gì hơn.

（こんな時酒を喜びにするしかほかありません）

(43) Tôi lấy làm buồn thay cho thằng bé.

（あの子のことを可哀想に思います）

上述のとおり、この場合、lấy làmをcảm thấyに置き換えることができるため、(43)をTôi cảm thấy buồn thay cho thằng bé（あの子のことを可哀想に感じる）に言い直すことができる。

3.2.2「作用を及ぼす」こと

ここに分類されるものは使役表現で見られることが多い。上記3.2.1にある主体は例えば、これから出る旅等を喜びにする等、つまり自ら何かを自分の気持ち、感情の変化になる対象とする。従って、làmの前にlấy（「とる」、「以て」の意）が来ることが多い。それとは異なり、ここに分類されるlàmは何か別のものへの作用を及ぼす。*Làm hỏng*（壊す）、*làm rơi*（落とす）、*làm cháy*（燃やす）、*làm đổ*（倒す、こぼす）等日本語では他動詞の形をとるものが多いように思われる。つまり「人間の行為」を表すものである。

(44) Thằng ấy cứ sờ đến cái gì là làm hỏng cái đấy.

（彼は扱うものをすべて壊してしまうんだ）

3.2.3 「労働する」、「稼ぐ」又は「金銭的利益を得る」こと

上記3.1.5で述べたとおり、これは「LÀM+名詞」の構造を持つ言い方によく見られるが、僅かながら「LÀM+動詞」の構造を持つ言い方にも見られる。*Làm giàu*（資産を築く、金持ちになる、豊かにする、豊かなものにする）[50]や*làm khoán*（請負仕事をする、出来高払いで働く）、*làm thêm*（アルバイトをする）、*làm thêm giờ*（残業する）やこれらをままとめて言う*làm ăn*（生計を立てる、生活を営む、経営する）[51]等の例がある。

(45) Bọn chúng nó đã bóc lột công nhân mà làm giàu.

（あの連中は労働者を搾取して富を築いたのだ）（川本 2011: 871）

(46) Hầu hết sinh viên ở Nhật đều làm thêm.

（日本人の学生の殆どはアルバイトをする）

3.2.4「態度に示す」、「表に表す」、「ふりをする」こと

上記3.1.11で述べたとおり、一部「LÀM+名詞」の構造を持つ言い方にも見られるが、その多くは「LÀM+動詞」の構造を持つ言い方に見られる。*Làm thinh*[52]（とぼける、知らないふりをして黙っている、しらばくれる）[53]、*làm bừa*（いい加減にする、適当にする）、*làm lành*（仲直りをする、よりを戻す）[54]、*làm đỏm*（めかす、なまめかしく装う）[55]、*làm dối*（いいかげんにやる）[56]、*làm kiêu*（きどる、お高くとまる、見栄をはる、ひけらかす（= làm cao））[57]、*làm qua loa*（いい加減にやる）[58]、*làm sơ sài*（いい加減に（仕事を）してしまう）[59]、*làm thân*（親しい間柄になろうとする、ことさらに近付きになろうと努める）[60]、*làm sang*（貴い身分の人物のように振る舞う）[61]、*làm lơ*又は*làm ngơ*（聞こえないふりをする、耳を貸さない、知らないふりをする）[62]、*làm nũng*（甘える、甘ったれる）[63]、*làm tới*（（やることなすこと・言うことが）次第にひどくなる）[64]等ある。

(47) Cứ <u>làm bừa</u> đi, cô chẳng kiểm tra đâu.

（<u>適当にやって</u>、先生はチェックしないから）

(48) Tôi càng nhịn thì anh ta càng <u>làm tới</u>.

（私が我慢すればするほど彼はますます<u>ひどいことをする</u>）

(49) Cô ta còn <u>làm cao</u>, chưa chịu trả lời.

（彼女はまだ<u>お高くとまっていて</u>（縁談の）返事をしない）（川本 2011: 870）

また、このグループに分類される特殊な言い方として、*「làm+比喩表現」*もある。ベトナム語では「～のように」と比喩的に言う時によく用いられる「như」をlàmの後に置いて、更にnhưの後に例えられるもの若しくは状態を置くのである。*Làm như giàu có lắm*（大金持ちのように振る舞う）、*làm như không có gì*（何事もないように振る舞う）、*làm như không quen biết*（知らんぷりをする）等ある。Như giàu có、như không có gì、như không quen biết自体が「状態動詞」、つまり「形容詞」である。

*Làm như*と同じく、*làm ra vẻ*又は*làm ra bộ*も比喩表現としてこのグループに分類される。*Làm ra vẻ không cần*（要らないふりをする、要らないように振る舞う）、*làm ra vẻ ta đây*（見栄をはる）[65]等ある。

以上の用例にあるように、このグループにある“làm”は日本語には「...ふりをする」や「...ように振る舞う」と翻訳されることが多い。

上記の「LÀM+名詞」及び「LÀM+動詞」に見られる用法を分析した結果、以下のとおり「LÀM+X」に見られる用法は12種あることがわかった。

1. 「～として働く」こと。これは3.1.1で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。また、この意味はLê Quang Thiêm (2018)は上記1.2で紹介した3種のベトナム語辞典の中で最も新しい『ベトナム語辞典』（Hoàng Phê, 2003）に掲載される12種のうちの3番目の意味である。（Hoàng Phê 2003: 538）

2. 続柄、任務や責任を負う一定の地位、ポストを表す。これは3.1.2で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。これはHoàng Phê (2003)では7番目の意味として掲載されている。（p.538）
3. 「一定の目的のために用いられる」こと。これは3.1.3で述べたlàmが名詞と共起する時と、3.2.1で述べたlàmが動詞と共起する時の両方に見られる使い方である。これはHoàng Phê (2003)では8番目の意味として掲載されている。（p.538）
4. それまでなかったものや生活に必要な具体的なものを「作り出す」こと。これは3.1.4で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では1番目の意味として掲載されている。（p.538）
5. 「労働する」、「稼ぐ」又は「金銭的利益を得る」こと。これは3.1.5で述べたlàmは名詞と共起する時と、3.2.3で述べたlàmが動詞と共起する時の両方に見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では2番目の意味として掲載されている。（p.538）
6. 何かの行事などを「組織する」こと。これは3.1.6で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では5番目の意味として掲載されている。（p.538）
7. 「動物を殺して食肉にする」こと。これは3.1.7で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では12番目の意味として掲載されている。（p.538）
8. 「政治的活動に参加又は関与する」こと。これは3.1.8で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では4番目の意味として掲載されている。（p.538）
9. 「分割又は合併の結果である」こと。これは3.1.9で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では11番目の意味として掲載されている。（p.538）
10. 「食べる」、「飲む」、「遊ぶ」、「寝る」等日常生活の活動を行うこと。これは3.1.10で述べたlàmが名詞と共起する時のみに見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では6番目の意味として掲載されている。（p.538）
11. 「態度に示す」、「表に表す」、「ふりをする」こと。これは3.1.11で述べたlàmが名詞と共起する時と、3.2.4で述べたlàmが動詞と共起する時の両方に見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では10番目の意味として掲載されている。（p.538）
12. 「作用を及ぼす」こと。これは3.2.2で述べたlàmが動詞と共起する時のみに見られる使い方である。Hoàng Phê (2003)では9番目の意味として掲載されている。（p.538）

上記の「LÀM+X」の12種の用法から見れば、1 ～ 3はある人や物事の状態、4 ～ 7は何かを作り出す行為、8は何かの活動に参加･関与する行為、9は分割･合併の結果、10は「食

べる」「寝る」等の人間の日常生活に欠かせない活動、11は人の振る舞い、12は人や物事に及ぼす作用を表すことがわかった。また、その12種の用法から次のような派生関係図を描けるだろう。

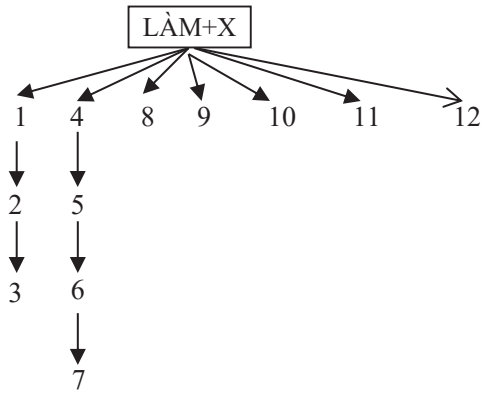


図2：ベトナム語における「LÀM+X」の意味的派生相関図

4. 結論

本稿では、ベトナム語で極めて多用される動詞“làm”（する、つくる）と共起する語（X）の品詞を調べた上で「LÀM+X」の用法を探ってみた。Làmと共起するのは、名詞と動詞であることがわかった。名詞と共起するときの「LÀM+X」は11種、動詞と共起する時は4種の用法（うち、3種は名詞と共起するときに見られるもの）を表す。「LÀM+X」の12種の用法のうち、ある対象の「あるがまま」つまり存在（＝là:である）を表すものと、行為（成す、作り出す）を表すものがある。また、Lê Quang Thiêm (2018)はlàmの意味的派遣相関図において、làmの意味をすべて基本的な意味（「行動する、創作する」こと）からできていると主張し、意味的特徴が類似するものをその下段に分類している。（p.234）しかし、既述したとおり、用法1～3は「存在」を、用法4～12は「行為」を表すものである。従って、本稿では、Lê Quang Thiêm (2018)で扱われる「基本的な意味」という概念を用いずに、「LÀM+X」のセットを、「存在」を表す用法と「行為」を表す用法との2つに分けた上で、「行為」を表す用法から、意味的特徴が近いものを同じグループに分類し、意味的特徴が離れるものを別々のグループに分類してみた。

注

1) しかし、｛Họ *làm nghiêng* bức tường.（彼ら＋làm＋傾く＋壁）彼らは壁を傾けた｝のように、「傾ける」の影響が及ぶ対象が主語以外のものである場合には、文が成立する。この種の文は「姿勢」でなく、「状態」を表すものである。

2) Làm khổ vợ con を làm vợ con khổ 又は làm cho vợ con khổ に並べ直すことができるため、(2)a を Hắn làm vợ con khổ cũng là làm chính hắn khổ 又は Hắn làm cho vợ con khổ cũng là làm cho chính hắn khổ に言い直すことができる。
3) Lê Quang Thiêm (2018) は本文でこう記述しながら (p.233)、下記図 1 には出版年を 2005 年と記載している (p.234)。本稿では本文に記載されているままとする。
4) ここに挙げる意味は最も一般的に用いられる代表的な意味である。その後の trường、chép、chiết、mắt の意味についても同様である。
5) Lê Quang Thiêm (2018) は本文でこう記述しながら（p.234）、上記 3 種の辞典にある làm の意味的派生相関図にまとめた際に、1977 年出版の Từ điển tiếng Việt（Văn Tân chủ biên）に記載される意味の数を 13 個までしか数え上げていない (p.236)。本稿では本文に記載されているままとする。
6) Ghi bàn または ghi điểm（スコアをとる）ともいう。Ghi は「記録する、登記する、（…に）記入する、書きとめる」（川本 2011: 615）、điểm は漢語「点」で「点数、スコア」の意味を表す。
7)（川本 2011: 871）
8)（川本 2011: 871）
9)（川本 2011: 874）
10) この語彙の mọi は mọi rợ の略語で、「野蛮人、未開の民族」を意味する旧時代に少数民族に対して用いられた差別語である。（川本 2011: 1028）
11) Hoàng Phê chủ biên (2003) *Từ điển tiếng Việt* [ベトナム語辞典], Nxb. Đà Nẵng 等。
12)（川本 2011: 842）
13)（川本 2011: 871）
14)（川本 2011: 872）
15)（川本 2011: 872）
16)（川本 2011: 873）
17)（川本 2011: 873）
18)（川本 2011: 872）
19)（川本 2011: 872）
20)（川本 2011: 870）
21)（川本 2011: 870）
22) Phách は「傲慢、横柄で不遜な」を意味する（川本 2011: 1240）。
23)（川本 2011: 871-872）
24)（川本 2011: 873）
25)（川本 2011: 871）
26)（川本 2011: 870）
27) Già は「度を越して（…である）」を意味する（川本 2011: 630）。
28)（川本 2011: 871）
29) Bố（父親）はあってもなくてもよい。
30) 川本（2011: 1589）にある意味から本稿と関係のある意味だけ記載した。
31) Anh hùng rơm は「才能がないのに英雄ぶる人、から豪傑、わら人形の英雄、張子の虎」を意味する（川本 2011: 8）。

32)（川本 2011: 870）
33) Bù nhìn は「かかし、傀儡」を意味する（川本 2011: 140）。
34) Làm bình phong（壁になる、楯になる）は省略した言い方である。
35) 2013 年 11 月 27 日付 Dân Trí（民知）紙の記事のタイトル（2021 年 10 月 13 日閲覧）
https://dantri.com.vn/the-thao/alex-ferguson-lam-bu-nhin-o-mu-5-nam-qua-1386012173.htm を参照。
36)（川本 2011: 871）
37) Đòn bẩy は「てこ、レバー、推し進めるてこの力」を意味する（川本 2011: 544）。
38)（川本 2011: 874）
39)（川本 2011: 869）
40) 南部ベトナムでは làm heo という。
41)（川本 2011: 871）
42)（川本 2011: 870）
Làm duyên と làm dáng を続けて言うこともある。Làm duyên làm dáng は「（女性が）可愛く見せようと化粧したり着飾ったりつやっぽい仕草したが、下手にしたりやり過ぎたりした結果、却ってちぐはぐで嫌われるものになる」を意味する。例 : Cô ta hay làm duyên làm dáng.（彼女はいつも虚しくおしゃれをして色気を振りまく）（川本 2011: 871）。
43)（川本2011: 871）
44)（川本 2011: 872）
45) Làm bộ làm tịch とも言う。これは慣用句で「尊大ぶる」を意味する（川本 2011: 870）。
46)（川本 2011: 870）
47)（川本 2011: 872）
48)（川本 2011: 872）
49)（川本 2011: 872）
50)（川本 2011: 871）
51)（川本 2011: 869）
52) Thinh は形容詞「thinh lặng」の省略語で、「気配ひとつせず完全に静かな状態」を意味する。
53)（川本 2011: 874）
54)（川本 2011: 872）
55)（川本 2011: 871）
56)（川本 2011: 438）
57)（川本 2011: 872）
58) Qua loa は「おろそかに、投げやりに、粗略に、不注意に」を意味する。（川本 2011: 1292）
59)（川本 2011: 1419）
60)（川本 2011: 874）
61) Sang は「華麗な、華々しい、まばゆいほどの、ぜいたくな、（家柄・血筋が）貴い」を意味する（川本 2011: 1379）。Làm sang は「học đòi làm sang」（（経済的に全く余裕がないにもかかわらず）贅沢をすることに染まる）等の決まった言い方に用いられる。
62)（川本 2011: 872）
63)（川本 2011: 873）

Làm nũng làm nịu は làm nũng を強調した言い方である。例: Thằng bé kia hay làm nũng làm niu.（あの子は年がら年中甘えてばかりいる）（川本 2011: 873）。

64)（川本 2011: 874-875）

65)（川本 2011: 869）

参考文献

川本 邦衛

2011　『詳解ベトナム語辞典』、大修館。

冨田 健次

2000　『ベトナム語の基礎知識』、大学書林、p.7、275-276、294。

1980　『基礎ベトナム語 語彙・例句篇 』(昭和55年度言語研修 ベトナム語テキスト 3)、東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 (未刊行)、p.9。

Hoàng Phê (chủ biên)

2003　*Từ điển tiếng Việt* [ベトナム語辞典], Nxb. Đà Nẵng.

Lê Kính Thắng

2004　"Về kiểu cấu tạo "LÀM+X" trong tiếng Việt" [ベトナム語における LÀM+X の構造] , *Ngôn ngữ và đời sống*, Vol.7 (105), Hà Nội, pp.1-4.

Lê Quang Thiêm

2018　*Sự phát triển nghĩa từ vựng tiếng Việt* [ベトナム語の語彙の意味拡張], Nxb. Đại học quốc gia Hà Nội, pp.231-237.